

公共事業評価の答申への対応方針について

令和元年6月6日に岩手県政策評価委員会へ諮問し、同年9月24日に答申を受けた公共事業の再評価について、次のとおり対応方針を決定しましたのでお知らせします。

1 対応方針

・「林道整備事業（森林管理道鷹ノ巣・鰻沢線 葛巻町）」（農林水産部所管）

答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。

なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。

・「地域連携道路整備事業（地域密着型）（一般県道大川松草線 岩泉町）」（県土整備部所管）

答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。

なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。

・「通常砂防事業（二級河川普代川水系 普代村）」（県土整備部所管）

答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。

なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。

・「総合流域防災事業（地すべり）（一級河川北上川水系 八幡平市）」（県土整備部所管）

答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。

なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。

・「都市計画道路整備事業（都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市）」（県土整備部所管）

答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。

なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。

○今後の公共事業評価に当たっての留意事項について

委員会からの提言を踏まえ、事前評価に当たっては、過去の類似事例を参考に調査・設計を行うなど、事業着手後に事業費の著しい増額が生じないように努める旨、各部局へ、周知・徹底を図る。

2 【参考】岩手県公共事業評価専門委員会における審議経過

- ・ 令和元年6月11日 第1回専門委員会（諮問審議）
- ・ 令和元年7月8日 第2回専門委員会（現地調査）
- ・ 令和元年8月6日 第3回専門委員会（継続審議）
- ・ 令和元年9月11日 第4回専門委員会（答申案の検討）

公共事業の再評価の答申への対応方針（令和元年6月6日付けで諮問したもの）

内 容	対応方針
<p>令和元年6月6日付け政推第23号で諮問のあった公共事業の再評価について、次のとおり答申します。</p> <p style="text-align: center;">記</p>	
<p>1 林道整備事業（森林管理道鷹ノ巣・鰻沢線 葛巻町）</p> <p>【審議結果】</p> <p>「事業継続」とした県の評価は妥当と認められる。</p>	<p>《農林水産部》</p> <p>答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。</p>
<p>2 地域連携道路整備事業（地域密着型）（一般県道大川松草線 岩泉町）</p> <p>【審議結果】</p> <p>「事業継続」とした県の評価は妥当と認められる。</p>	<p>《県土整備部》</p> <p>答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。</p>
<p>3 通常砂防事業（二級河川普代川水系 普代村）</p> <p>【審議結果】</p> <p>「事業継続」とした県の評価は妥当と認められる。</p>	<p>《県土整備部》</p> <p>答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。</p>
<p>4 総合流域防災事業（地すべり）（一級河川北上川水系 八幡平市）</p> <p>【審議結果】</p> <p>「事業継続」とした県の評価は妥当と認められる。</p>	<p>《県土整備部》</p> <p>答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。</p>
<p>5 都市計画道路整備事業（都市計画道路荒瀬上田面線 二戸市）</p> <p>【審議結果】</p> <p>「事業継続」とした県の評価は妥当と認められる。</p>	<p>《県土整備部》</p> <p>答申において評価内容が妥当と認められたことから、事業を継続する。なお、今後の事業実施にあたっては、一層のコスト縮減に努めるとともに、事業効果の早期発現を目指す。</p>
<p>○ 今後の公共事業評価に当たっての留意事項について</p> <p>事前評価に当たっては、過去の類似事例を参考に調査・設計を行うなどにより、事業着手後に事業費の著しい増額が生じないように努めることを提言します。</p>	<p>《政策地域部》</p> <p>委員会からの提言を踏まえ、事前評価に当たっては、過去の類似事例を参考に調査・設計を行うなど、事業着手後に事業費の著しい増額が生じないように努める旨、各部局へ、周知・徹底を図る。</p>